



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月13日

上場会社名 天龍製鋸株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5945 URL https://www.tenryu-saw.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大石 高彰
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 堀内 敏晴 TEL 0538-23-6111
 定時株主総会開催予定日 2025年6月26日 配当支払開始予定日 2025年6月27日
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月27日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	13,131	10.0	1,826	47.1	2,099	20.8	1,506	22.8
2024年3月期	11,935	△11.8	1,242	△28.5	1,738	△25.9	1,226	△25.9

(注) 包括利益 2025年3月期 3,213百万円(5.5%) 2024年3月期 3,046百万円(29.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	163.23	—	4.2	5.4	13.9
2024年3月期	132.56	—	3.7	4.8	10.4

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 一百万円 2024年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	40,006	36,767	91.9	4,047.29
2024年3月期	37,631	34,247	91.0	3,700.48

(参考) 自己資本 2025年3月期 36,767百万円 2024年3月期 34,247百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	2,496	△1,281	△831	8,795
2024年3月期	1,188	△1,174	△597	7,890

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	55.00	55.00	509	41.5	1.5
2025年3月期	—	0.00	—	82.00	82.00	744	50.2	2.1
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	79.00	79.00		50.5	

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,600	0.5	880	△4.0	970	△0.2	680	△0.0	74.85
通期	13,800	5.1	1,830	0.2	2,030	△3.3	1,420	△5.7	156.31

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有
 新規 1社(社名) TENRYU SAW INDIA PRIVATE LIMITED 、除外 1社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)当連結会計年度より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料11ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記(5) 連結財務諸表に関する注記事項(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期	11,147,634株	2024年3月期	11,147,634株
② 期末自己株式数	2025年3月期	2,063,104株	2024年3月期	1,892,834株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	9,228,587株	2024年3月期	9,254,828株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	10,430	7.0	747	△1.2	2,067	△10.6	1,677	△10.7
2024年3月期	9,744	△8.0	756	△8.0	2,311	48.5	1,879	62.7

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	181.82	—
2024年3月期	203.07	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	32,095	29,175	90.9	3,211.61
2024年3月期	30,871	27,869	90.3	3,011.39

(参考) 自己資本 2025年3月期 29,175百万円 2024年3月期 27,869百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、米国では、生産活動は活発化するも個人消費が減少し、景気を下押ししています。欧州では、インフレ率は低下するも消費マインドは悪化しており、減速傾向にあります。中国では、内需主導で持ち直しが見られるものの、外需の低迷により持続的な回復が見込めない状況です。

わが国経済は、一部で足踏みするも好調なインバウンド需要に支えられて、緩やかながら回復が続いています。

このような状況下、当社グループにおきましては、新中期経営計画（2024年度～2026年度）の初年度であり、掲げた重点戦略である「環境負荷の低減に寄与する新製品の開発」、「既存技術の向上」等を推し進めるとともに、販売活動の強化に取り組んでまいりました。また、住宅資材用チップソーの需要回復が堅調で、当連結会計年度における売上高は、13,131百万円（前年同期比10.0%増）となりました。利益面では、受注増加により海外工場の稼働率が上昇するとともに、生産設備の自動・省人化の推進により生産効率が向上したことから、営業利益は1,826百万円（前年同期比47.1%増）、経常利益は2,099百万円（前年同期比20.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,506百万円（前年同期比22.8%増）となりました。

なお、当連結会計年度より、規模が拡大するなど重要性が増したインドの子会社「TENRYU SAW INDIA PRIVATE LIMITED」を連結の範囲に含めており、セグメントは「アジア」であります。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 日本

住宅資材用チップソーの販売好調を主因に、売上高は10,430百万円（前年同期比7.0%増）、セグメント利益（営業利益）は、原材料の高騰や人件費などの経費増加を主因に、747百万円（前年同期比1.2%減）となりました。

② 中国

住宅資材用チップソーの受注増加により、売上高は4,633百万円（前年同期比31.5%増）、セグメント利益（営業利益）は、工場稼働率の向上が寄与し、664百万円（前年同期比215.2%増）となりました。

③ アジア

中国と同様に、住宅資材用チップソーの受注増加により、売上高は2,100百万円（前年同期比83.4%増）、セグメント利益（営業利益）は、工場稼働率の向上が寄与し、223百万円（前年同期比369.6%増）となりました。

④ アメリカ

金属用・住宅資材用チップソーともに販売が好調に推移し、売上高は1,694百万円（前年同期比12.3%増）、セグメント利益（営業利益）は、円安効果や人件費などの経費削減により196百万円（前年同期比47.0%増）となりました。

⑤ ヨーロッパ

金属用・製材木工用チップソーの販売が減少し、売上高は714百万円（前年同期比11.8%減）、セグメント利益（営業利益）は、人件費などの経費増加により、39百万円（前年同期比60.3%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度に比べ4.5%増加し、20,398百万円となりました。主な要因は、「現金及び預金」が661百万円、「有価証券」が499百万円増加したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度に比べ8.3%増加し、19,607百万円となりました。主な要因は、「投資有価証券」が1,580百万円増加したことなどによるものです。

この結果、資産合計は前連結会計年度に比べ6.3%増加し、40,006百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度に比べ22.1%減少し、1,407百万円となりました。主な要因は、「支払手形及び買掛金」が154百万円、「その他」に含まれている「未払金」が219百万円減少したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度に比べ16.1%増加し、1,831百万円となりました。主な要因は、「繰延税金負債」が235百万円増加したことなどによるものです。

この結果、負債合計は前連結会計年度に比べ4.3%減少し、3,239百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度に比べ7.4%増加し、36,767百万円となりました。主な要因は、「利益剰余金」が1,106百万円、「為替換算調整勘定」が1,323百万円増加したことなどによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローでは、税金等調整前当期純利益の計上などにより、2,496百万円のキャッシュを得ました。(前連結会計年度は、1,188百万円を得ました。)

投資活動によるキャッシュ・フローでは、投資有価証券の取得による支出などにより、1,281百万円のキャッシュを使用しました。(前連結会計年度は、1,174百万円を使用しました。)

財務活動によるキャッシュ・フローでは、配当金の支払いなどにより、831百万円のキャッシュを使用しました。(前連結会計年度は、597百万円を使用しました。)

以上の結果、現金及び現金同等物の期末残高は、8,795百万円(前年同期比11.5%増)となりました。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、米国トランプ大統領による各種政策、米中の貿易摩擦の再燃への懸念、地政学的緊張の高まりなどにより、経営環境は依然として予断を許さない状況が続くと見込まれます。

このような状況下、2025年度は、中期経営計画(2024年度～2026年度)の中間年度となり、「グローバル市場に対応する販売・技術サポート体制強化による環境に配慮した製品及び高付加価値製品の拡販」に取り組むとともに、「CO2排出削減を図るための新規設備投資による脱炭素生産の確立」や「人的資本経営、ウェルビーイング経営の実現」を目指してまいります。

以上により、先行きは非常に不透明な状況ですが、2025年度連結業績につきましては、売上高13,800百万円(前年同期比5.1%増)、営業利益1,830百万円(前年同期比0.2%増)、経常利益2,030百万円(前年同期比3.3%減)、親会社株主に帰属する当期純利益1,420百万円(前年同期比5.7%減)を見込んでいます。売上高と営業利益は中期経営計画に当初記載した通りとしました。

なお、本資料で記述されている業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際会計基準に基づく連結財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,093,534	9,754,993
受取手形	723,561	529,309
売掛金	2,135,310	1,918,721
有価証券	1,899,840	2,399,429
商品及び製品	2,816,552	2,880,780
仕掛品	789,982	795,071
原材料及び貯蔵品	2,008,254	1,989,394
その他	168,413	230,130
貸倒引当金	△106,143	△98,902
流動資産合計	19,529,305	20,398,926
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,859,115	6,014,056
減価償却累計額	△3,739,755	△3,876,295
建物及び構築物(純額)	2,119,360	2,137,760
機械装置及び運搬具	13,849,068	15,103,293
減価償却累計額	△9,540,997	△10,540,283
機械装置及び運搬具(純額)	4,308,071	4,563,009
土地	2,507,099	2,524,142
建設仮勘定	487,834	53,987
その他	785,544	889,075
減価償却累計額	△594,517	△678,920
その他(純額)	191,027	210,154
有形固定資産合計	9,613,393	9,489,053
無形固定資産	40,844	37,627
投資その他の資産		
投資有価証券	7,646,748	9,227,377
出資金	59,972	57,249
長期前払費用	40,552	36,429
退職給付に係る資産	420,005	464,087
その他	300,989	307,775
貸倒引当金	△20,352	△11,795
投資その他の資産合計	8,447,915	10,081,124
固定資産合計	18,102,153	19,607,805
資産合計	37,631,459	40,006,731

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	550,914	396,639
未払法人税等	290,031	194,223
賞与引当金	164,872	207,188
その他	800,990	609,359
流動負債合計	1,806,809	1,407,411
固定負債		
繰延税金負債	1,554,728	1,790,544
退職給付に係る負債	12,631	20,144
長期未払金	1,090	1,090
その他	9,004	19,816
固定負債合計	1,577,455	1,831,595
負債合計	3,384,264	3,239,007
純資産の部		
株主資本		
資本金	581,335	581,335
資本剰余金	552,747	552,747
利益剰余金	29,320,556	30,427,167
自己株式	△1,981,345	△2,300,262
株主資本合計	28,473,292	29,260,987
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,415,839	2,871,930
為替換算調整勘定	3,163,237	4,486,932
退職給付に係る調整累計額	194,824	147,873
その他の包括利益累計額合計	5,773,901	7,506,737
純資産合計	34,247,194	36,767,724
負債純資産合計	37,631,459	40,006,731

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	11,935,730	13,131,261
売上原価	8,105,442	8,548,453
売上総利益	3,830,288	4,582,808
販売費及び一般管理費		
荷造及び発送費	419,321	481,877
広告宣伝費	26,558	37,393
貸倒引当金繰入額	2,180	—
役員報酬	127,410	113,716
給料及び手当	874,181	865,093
賞与引当金繰入額	64,282	83,377
退職給付費用	△2,416	△26,077
福利厚生費	215,016	232,540
旅費及び交通費	110,329	113,508
通信費	25,491	28,121
租税公課	113,442	124,696
研究費	74,163	123,251
減価償却費	82,423	76,141
車両費	36,755	39,610
保険料	51,276	51,078
その他	367,744	411,487
販売費及び一般管理費合計	2,588,162	2,755,816
営業利益	1,242,125	1,826,991
営業外収益		
受取利息	75,514	127,653
受取配当金	103,781	173,612
為替差益	192,891	—
その他	123,725	61,729
営業外収益合計	495,913	362,996
営業外費用		
支払利息	35	248
為替差損	—	89,645
その他	—	667
営業外費用合計	35	90,561
経常利益	1,738,003	2,099,426
特別利益		
固定資産売却益	—	89,932
投資有価証券売却益	3,002	—
特別利益合計	3,002	89,932
特別損失		
固定資産売却損	4	—
固定資産除却損	1,689	44,967
投資有価証券評価損	—	99
関係会社出資金評価損	—	2,723
減損損失	—	2,931
特別損失合計	1,693	50,722
税金等調整前当期純利益	1,739,312	2,138,636
法人税、住民税及び事業税	560,423	644,401
法人税等調整額	△47,914	△12,148
法人税等合計	512,509	632,253
当期純利益	1,226,803	1,506,382
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	1,226,803	1,506,382

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	1,226,803	1,506,382
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	983,336	456,090
為替換算調整勘定	727,742	1,297,899
退職給付に係る調整額	108,472	△46,950
その他の包括利益合計	1,819,552	1,707,039
包括利益	3,046,355	3,213,421
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,046,355	3,213,421
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	581,335	552,747	28,695,318	△1,981,245	27,848,155
当期変動額					
剰余金の配当			△601,566		△601,566
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,226,803		1,226,803
自己株式の取得				△100	△100
連結範囲の変動					—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	625,237	△100	625,137
当期末残高	581,335	552,747	29,320,556	△1,981,345	28,473,292

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	1,432,503	2,435,494	86,351	3,954,349	31,802,504
当期変動額					
剰余金の配当					△601,566
親会社株主に帰属する 当期純利益					1,226,803
自己株式の取得					△100
連結範囲の変動					—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	983,336	727,742	108,472	1,819,552	1,819,552
当期変動額合計	983,336	727,742	108,472	1,819,552	2,444,689
当期末残高	2,415,839	3,163,237	194,824	5,773,901	34,247,194

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	581,335	552,747	29,320,556	△1,981,345	28,473,292
当期変動額					
剰余金の配当			△509,014		△509,014
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,506,382		1,506,382
自己株式の取得				△318,916	△318,916
連結範囲の変動			109,242		109,242
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,106,611	△318,916	787,694
当期末残高	581,335	552,747	30,427,167	△2,300,262	29,260,987

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	2,415,839	3,163,237	194,824	5,773,901	34,247,194
当期変動額					
剰余金の配当					△509,014
親会社株主に帰属する 当期純利益					1,506,382
自己株式の取得					△318,916
連結範囲の変動					109,242
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	456,090	1,323,695	△46,950	1,732,835	1,732,835
当期変動額合計	456,090	1,323,695	△46,950	1,732,835	2,520,530
当期末残高	2,871,930	4,486,932	147,873	7,506,737	36,767,724

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,739,312	2,138,636
減価償却費	985,227	908,474
減損損失	—	2,931
退職給付に係る資産及び負債の増減額	△52,445	△104,648
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△11,722	△12,620
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△34,647	41,580
受取利息及び受取配当金	△179,296	△301,266
投資有価証券売却損益 (△は益)	△3,002	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	99
為替差損益 (△は益)	△188,224	△36,065
有形固定資産売却損益 (△は益)	4	△89,932
有形固定資産除却損	1,520	44,967
無形固定資産除却損	169	—
棚卸資産の増減額 (△は増加)	146,388	502,615
売上債権の増減額 (△は増加)	△508,797	584,476
仕入債務の増減額 (△は減少)	△144,979	△413,259
その他の資産の増減額 (△は増加)	92,019	△11,010
その他の負債の増減額 (△は減少)	△121,321	△22,005
その他	35	3,518
小計	1,720,240	3,236,491
法人税等の支払額	△531,864	△740,490
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,188,375	2,496,001
投資活動によるキャッシュ・フロー		
利息及び配当金の受取額	179,611	300,460
定期預金の預入による支出	△793,276	△1,612,154
定期預金の払戻による収入	99,100	1,509,532
有価証券の売却及び償還による収入	300,000	200,000
有形固定資産の取得による支出	△628,277	△573,531
有形固定資産の売却による収入	267	90,020
無形固定資産の取得による支出	△3,454	△18,614
投資有価証券の取得による支出	△334,294	△1,144,233
投資有価証券の売却による収入	13,551	—
貸付けによる支出	△6,600	△5,000
貸付金の回収による収入	10,097	3,808
その他	△11,434	△31,855
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,174,709	△1,281,567
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△597,689	△508,717
自己株式の取得による支出	△100	△318,916
その他	△35	△3,676
財務活動によるキャッシュ・フロー	△597,825	△831,310
現金及び現金同等物に係る換算差額	419,593	443,925
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△164,565	827,049
現金及び現金同等物の期首残高	8,054,825	7,890,260
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	78,292
現金及び現金同等物の期末残高	7,890,260	8,795,601

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

当社は、有形固定資産（リース資産を除く）の減価償却方法について、主として定率法（ただし、1998年4月1日以降に取得した建物（建物付属設備は除く）並びに2016年4月1日以降に取得した建物付属設備及び構築物については定額法）を採用していましたが、当連結会計年度より定額法に変更しております。

当社は当連結会計年度から開始した中期経営計画において、CO2排出削減を図るための新規設備投資等を予定しております。これを契機として、有形固定資産の稼働状況について検証した結果、長期にわたり安定的な稼働が見込まれ、定額法により耐用年数にわたって均等に費用配分することが、有形固定資産の使用実態に即しており、より経営実態を適切に反映するものと判断したことによるものであります。

この結果、従来の方法によった場合と比較し、当連結会計年度の減価償却費が98,641千円減少し、営業利益及び経常利益がそれぞれ66,057千円、税金等調整前当期純利益が65,401千円増加しております。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主に鋸・刃物類を製造・販売しており、国内においては当社が、海外においては各地域の現地法人が担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品については各地域において包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、製造・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」「中国」「アジア」「アメリカ」「ヨーロッパ」の5つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成の基準と同一です。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部利益及び振替高は第三者間取引価格に基づいております。

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)に記載のとおり、当社では有形固定資産（リース資産を除く）の減価償却方法については、従来、主として定率法（ただし、1998年4月1日以降に取得した建物（建物付属設備は除く）並びに2016年4月1日以降に取得した建物付属設備及び構築物については定額法）を採用していましたが、当連結会計年度より定額法に変更しております。

この結果、従来の方法によった場合と比較し、当連結会計年度の「日本」のセグメント利益が71,923千円増加し、セグメント利益の調整額が5,865千円減少しております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	中国	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計		
売上高								
外部顧客への売上高	8,136,072	1,111,214	371,620	1,507,460	809,363	11,935,730	—	11,935,730
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,608,823	2,412,607	773,640	1,330	331	4,796,733	△4,796,733	—
計	9,744,896	3,523,821	1,145,260	1,508,790	809,694	16,732,463	△4,796,733	11,935,730
セグメント利益	756,699	210,909	47,557	133,383	100,656	1,249,205	△7,080	1,242,125
セグメント資産	25,113,234	8,955,707	2,152,299	2,134,760	750,047	39,106,049	△1,474,590	37,631,459
その他の項目								
減価償却費	473,614	409,346	99,132	11,345	3,746	997,185	△11,957	985,227
有形固定資産及び 無形固定資産の 増加額	703,932	81,344	42,152	10,965	3,225	841,620	—	841,620

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。
 - (2) セグメント資産の調整額は、セグメント間取引消去であります。
 - (3) 減価償却費の調整額は、セグメント間取引消去であります。
- 2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	中国	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計		
売上高								
外部顧客への売上高	8,200,982	1,566,043	962,707	1,688,230	713,295	13,131,261	—	13,131,261
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,229,742	3,067,500	1,138,066	6,536	1,181	6,443,026	△6,443,026	—
計	10,430,724	4,633,544	2,100,774	1,694,766	714,477	19,574,287	△6,443,026	13,131,261
セグメント利益	747,836	664,734	223,325	196,068	39,924	1,871,888	△44,897	1,826,991
セグメント資産	26,171,513	9,395,192	3,249,728	2,551,231	572,728	41,940,394	△1,933,662	40,006,731
その他の項目								
減価償却費	386,978	415,610	98,168	13,605	4,639	919,002	△10,528	908,474
有形固定資産及び 無形固定資産の 増加額	333,379	10,120	40,444	13,368	2,376	399,689	—	399,689

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。
 - (2) セグメント資産の調整額は、セグメント間取引消去であります。
 - (3) 減価償却費の調整額は、セグメント間取引消去であります。
- 2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	3,700.48円	4,047.29円
1株当たり当期純利益	132.56円	163.23円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,226,803	1,506,382
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,226,803	1,506,382
普通株式の期中平均株式数(株)	9,254,828	9,228,587

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	34,247,194	36,767,724
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	34,247,194	36,767,724
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	9,254,800	9,084,530

(重要な後発事象)

該当事項はありません。